

## 平成19年度「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」成果報告書

事業名	岡山県における専修学校・高等学校連携職業教育推進プラン		
法人名	社団法人岡山県専修学校各種学校振興会		
代表者	会長 平田 眞一	担当者 連絡先	戸田 陽子 TEL 086-225-0791
<p>1. 事業の概要</p> <p>岡山県内の有志の専門学校9校により実施可能な職業教育のプログラムを提示し、高等学校教員との懇談により、職業教育の内容を高校生に把握してもらいやすい体験講座を行った。(最終的に実施は6校のみ。)講座内容はまとめて募集要項を作成印刷し、岡山県南部の高等学校を中心に配布と説明を行い参加を募った。</p> <p>高校生が参加しやすくするため、夏期休暇中を中心に実施したが、その期間では実施できない講座が出てきたため、冬期休暇頃まで再募集を行い、追加実施することとなった。1講座は2～3日とし、1日あたりの授業時間数も2～5時間とした。各参加者には岡山県専各が統一したアンケートを行い、実施後の効果等を検証した。事業終了時に実施委員会を開催し問題点の確認を行い次年度の実施への反省点をまとめた。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>岡山県において初めての取り組みであり、7月から活動を開始したけれども、夏休みまでに時間が無く、多くの高等学校に十分な広報を行うことができなかった。そのため、計画はしたが実施を見送った学校もあり、実施日を変えて再度募集を行う学校や、追加で講座を行う学校もあった。</p> <p>夏休みだけではなく冬休み期間も高校生を集めるには有効であることが判明した。高校生や高等学校の教員からの要望は高く、結果としては、募集期間をかけて集客すれば参加者の確保を行うことができると確信した。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>職業体験を行うことによって、参加者に職業に対する意識を高めたり、興味を持たせることができた。高校生等には具体的な職業の仕事内容が理解しづらいために、体験によって身をもって感じることににより職業に対する意識を高めることができたことと再確認することができた。</p> <p>③今後の活用</p> <p>本年度実施した内容を吟味し、職業体験に必要な事柄を精査し、高校生等の職業意識を更に高めていく方法を検討し、次年度以降につなげていきたい。</p> <p>④次年度以降における課題・展開</p> <p>本年度は実施に際し様々な問題に直面することとなったが、実際に確認できた項目も多く、今回専門学校間での話し合いの機会もあり、専門学校としての対応は明確になった。高等学校との協議については、どうしても個別の対応となり、なかなか全体での取り組みを行うことが時間的に困難であったために来年度からは早めに岡山県専各と高等学校側の協議の場を設けることも大切である。</p> <p>次に、職業意識を高校生に持ってもらうために、いくつかの工夫が必要である。これは現在の高校生には職業に対する意識や情報が乏しく、体験や見学によって職業を意識する機会が少ないために、職業体験学習を募集するに当たっても、身近な職業以外には興味を示さないこともある。特に現在の高度に分業している医療の世界などはなかなか内容を理解してもらうことが難しく、リハビリ等の体験には募集に工夫が必要なことも感じた。</p>			

### 3. 事業の実施に関する項目

#### ①職業体験講座、講演会の実施

テーマ	期間	受講者	受講者数	場 所
歯科技工士の仕事を学ぼう	8月16～18日	高校生、中学生	20	岡山歯科技工専門学院
料理・お菓子・パン体験講座	8月7～9日	高校生	40	西日本調理師専門学校
現役トップクリエイターによる コミック・イラスト・CGデザイン	7月23～24日	高校生	75	専門学校岡山情報ビジネス学院
イラスト教室	8月8～9日	高校生	7	専門学校ビーマックス
病院の受付に挑戦	8月20～21日	高校生	5	専門学校ビーマックス
ゲームキャラクターを作成して動かそう	8月23～24日	高校生	2	専門学校ビーマックス
JAVA言語でグラフィックデザイン	12月1～2日	高校生	10	専門学校ビーマックス
パソコンインストラクターを体験	12月1～2日	高校生	5	専門学校ビーマックス
デニムショートパンツ作成	7月31～8月2日	高校生	10	中国デザイン専門学校
ロゴマークデザインでオリジナルグッズ製作	7月31～8月2日	高校生	10	中国デザイン専門学校
シルバーリング製作	7月31～8月2日	高校生	10	中国デザイン専門学校
ミニMy Room制作に挑戦	7月31～8月2日	高校生	4	中国デザイン専門学校
CGアニメ制作体験	7月31～8月2日	高校生	4	中国デザイン専門学校
ファッションショーモデル体験	7月31～8月2日	高校生	10	中国デザイン専門学校
マンガ家への入り口	7月31～8月2日	高校生	5	中国デザイン専門学校
アクリル画講座	7月31～8月2日	高校生	10	中国デザイン専門学校
デザインに関する職業体験	8月11, 25, 9月8日	高校生	12	中国デザイン専門学校
スポーツ外傷と柔道整復師	9月14～9月28日	高校生	32	就実女子高等学校 (朝日医療技術専門学校実施)
調理・製菓体験	11月17, 20日	高校生	40	西日本調理師専門学校
調理・製菓体験	12月26～27日	高校生、一般	70	西日本調理師専門学校

参加者のアンケートでは多くの者が好意的であり、職業意識の改善が見られる者が多くあった。

#### ②その他

岡山県において初めての取り組みであり、7月から活動を開始したけれども、夏休みまでに時間が無く、多くの高等学校に十分な広報を行うことができなかった。そのため、2次募集や再度実施する学校も出た。